

古い切手・古銭・紙幣が出てきたら 四つだけ、お願いがあります。

評価や買取の金額は、見つかったときの状態がそのまま残っているほど高くなります。
きれいにしていただく必要はありません。かえて金額が下がってしまいます。

1 洗わない

汚れや黒ずみは、金額を下げる理由になりません。洗うと表面の層が失われ、下地が荒れます。
この変化は元に戻らず、専門機関の評価でも記録として残ります。

2 磨かない

銀貨の黒ずみは、長く保管されていた証拠として市場で評価されています。
研磨剤や薬品で落とすと細かい傷が残る、状態の等級から外れます。

3 剥がさない

台紙やアルバムに貼られた切手は、貼られたままをお願いします。
剥がすと裏面の糊が失われ、紙が薄くなります。ここが金額を大きく左右します。

4 開けない

未開封のケースやバック、造幣局の袋は、開けずにそのままです。
開けた時点で水準が変わります。中身の確認は写真で足ります。

記念の金貨・銀貨は、額面で使わないでください。

十万円金貨や千円銀貨は、いまでも使えるお金です。しかし金融機関に持ち込むと額面で処理されます。
市場での金額は額面を大きく上回ることがあり、その差は戻りません。

お願いしたいのは、写真だけです。

- 箱や引き出しの全体を、上から一枚。まず全体像がわかるように。
- 切手は、シートやアルバムのページ単位で。一枚ずつ外す必要はありません。
- 古銭・硬貨は、表面を並べて。裏面もあれば助かります。
- 紙幣は、記番号（アルファベットと数字）が読める寄りの写真を。
- 金貨・銀貨は、表・裏・緑の三方向と、はかりに乗せた重量がわかる写真を。

ピントが甘くても構いません。判断がつかない場合は、こちらから追加の撮影をお願いします。

買取専門 福助さん。（株式会社Y's）

士業の先生方向けのご案内

査定士 栗屋 義弘（あわや よしひろ） / 神戸市中央区北長狭通（三宮）
古物商許可 兵庫県公安委員会 第631132300062号

www.fukusuke-san.jp/souzoku-hyoka